

ものをつくる。ひとを育てる。

魅力あふれる町内のさまざまな企業などを紹介します。

■問い合わせ先…観光商工課 ☎46-5572

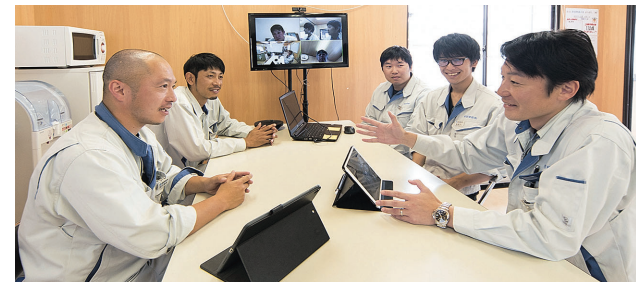
第11回

◆朝田建設株式会社

所在地…平泉町平泉字鈴沢4-1
 代表者…代表取締役社長 朝田豪
 従業員数…40人
 設立…1980年6月
 会社概要

朝田建設は土木・建築工事を請け負う会社として1949年に創業し、町内だけでなく岩手県内における橋梁工事や道路改良工事などのさまざまなインフラ整備に携わっています。社員と会社が共に成長し、地域社会の豊かな未来を拓くため、土木や建築のノウハウだけでなく、社会人としてのスキル習得を図るなど人材育成に力を入れています。

問い合わせ先…☎46-2791 ☎46-4110



ipadを活用したコミュニケーションで業務品質の向上を図っています

Interview 楽しく仕事ができる環境づくりへ



代表取締役社長 朝田豪さん

20代や30代を中心に若い職員が多数在籍しており、新入社員が働きやすい環境づくりを心掛けています。長く仕事を続けていくには仕事内容だけではなく、「誰と働きたいか」が重要だと考えています。

新入社員には年齢の近い若手先輩社員が半年間教育係として付き添い、月に一度は食事を開くなど「ここで働きたくなる」環境づくりのため、社員同士のコミュニケーションを大事にしています。



◀コミュニケーションを大事にすることで、新人・中堅・熟練の職員のお互いに対する理解と信頼を深め、良い仕事をするチームの構成につなげています

知っとう♪ 行っとう♪ 道の駅平泉 得情報

■問い合わせ先…道の駅平泉 ☎48-4795

ぜひこの夏はキリッと冷やした尾花沢スイカを一度食べてみてください



◀最高糖度は20度超えのとうもろこし。メロンに勝る甘さが人気の秘訣です。



【8月のお薦め農産物】

① 町内産のモモ

長島地区の大文字りんごが栽培したおいしいモモです。

② 一関市大東町の「菜の花こーん」

農家直送で新鮮。まるでフルーツのような驚きの甘さのとうもろこしです。

③ 山形県尾花沢産のスイカ

おいしいスイカの産地として有名な徳良湖周辺で栽培された尾花沢スイカです。

【8月のイベント情報】

道の駅平泉「朝市」

切り花や線香、供え物、果物などお盆用品を多数ご用意。地元の野菜なども豊富にそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

▽日時

8月11日(日)～13日(火)
 午前6時～午前8時

<レストラン> 8月のイチオシ!

和食が洋食の2種類から選択 日替わり朝定食

ご飯とみそ汁がお代わり自由。焼き魚と納豆、のりなど計10品程度のおかずが付いて大好評の朝定食に、洋食バージョンが新登場しました。
 (※洋食の場合、パンのお代わりはできません。)

■販売時間…6:00～ ※なくなり次第終了



朝定食(和食)【税込み500円】



朝定食(洋食)【税込み450円】

第61回水道週間児童書道展

水道週間の一環として6月24日から30日まで、第61回水道週間児童書道展を役場で開催しました。

この書道展は、平泉小学校と長島小学校、平泉の水道が一部利用されている一関市舞川の舞川小学校の児童を対象に行われたもので、4年生が「上水」、6年生が「水道週間」と題した力作、合わせて138点が出品され、このうち33点が受賞しました。

4年生の部で特選を受賞した千葉幸大さん(平泉小)は「習字を頑張ってきた成果が出て良かった」と話し、6年生の部で受賞した渡辺鈴風さん(平泉小)は「間」の文字が上手に書けた。特選に選ばれると思っていなかったのだととてもうれいそうです。感想を話していました。

入賞された皆さんは次の方々です。(敬称略)

【4年生の部】
 ▼特選 千葉幸大(平泉)



▶4年生の部特選の千葉幸大さん

水道週間の一環として6月24日から30日まで、第61回水道週間児童書道展を役場で開催しました。

この書道展は、平泉小学校と長島小学校、平泉の水道が一部利用されている一関市舞川の舞川小学校の児童を対象に行われたもので、4年生が「上水」、6年生が「水道週間」と題した力作、合わせて138点が出品され、このうち33点が受賞しました。

4年生の部で特選を受賞した千葉幸大さん(平泉小)は「習字を頑張ってきた成果が出て良かった」と話し、6年生の部で受賞した渡辺鈴風さん(平泉小)は「間」の文字が上手に書けた。特選に選ばれると思っていなかったのだととてもうれいそうです。感想を話していました。

入賞された皆さんは次の方々です。(敬称略)

【6年生の部】
 ▼特選 渡辺鈴風(平泉)
 ▼金賞 浅利心結(平泉) 及川結衣(同) 菊地奈央(長島) 袖野美咲(舞川)
 ▼銀賞 三橋葉奈(平泉) 遠藤悠香(同) 千葉悠愛(長島) 佐藤楓月(舞川)
 ▼銅賞 鈴木杏(平泉) 千葉佳祐(同) 千田美月(長島) 浅利昌道(舞川)
 ▼努力賞 佐藤のぞみ(平泉) 千葉勇太郎(同) 今野連桜(長島) 石川ルナ(同) 小野寺琥太郎(舞川)



▶6年生の部特選の渡辺鈴風さん

平泉を掘る

発掘最前線 ⑬

— 伽羅之御所跡第30次調査 —

個人住宅の建築に伴い、泉屋地内で発掘調査を行いました。調査の結果、12世紀の井戸跡や溝跡などの遺構が見つかりました。

伽羅之御所は「秀衡の常の居所」(私邸)とされる場所です。発掘調査を行った場所は伽羅之御所跡の南側に当たります。

今回の調査で見つかった井戸は四角形のものでした。井戸枠の幅は1辺当たり約1.5mで、幅30cm、厚さ10cm程度の板を並べて作られていました。この井戸は、一度5m四方ほどの大きな穴を掘ってから中央付近に井戸枠を設置し、外側を埋め戻して使われていたようです。東側の半分は調査範囲外のため、今回調査できたのは井戸枠の外側だけでしたが、埋まっていた井戸枠の板の長さから、深さは3m以上になるようです。埋め土からは、かわらけや陶器などが出土しており、12世紀に使われた井戸と考えられます。



調査区東側の全景(南から撮影)
 写真中央の深いところが井戸跡です。東側(写真右側)の調査区外まで広がります。



井戸跡内部の様子(西から撮影)
 四角形の井戸枠の西辺が見つかりました。白い線で囲った部分が井戸枠の板です。1辺当たり5枚の板で作られていたようですが、左から2枚目は見つかりませんでした。